



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏



「ありがとう」「さようなら」「しっかりと引き継ぎます」

～ 心に残る「6年生を送る会」でした ～

1日(金)の「6年生を送る会」は、5年生の子どもたちを中心に、みんなで創りあげ、みんなの気持ちが一になったすばらしい集会でした。どの学年も、6年生に対する感謝の気持ちをこめて、一生懸命に暗唱や音楽などの発表をしました。また、6年生は、スクリーンに映し出される6年間のアルバムを見て、その成長を振り返ることができたようです。



集会に参加する子どもたちを見ていると、どの学年も一年間の成長が見られましたが、とくに、先頭に立ってがんばった5年生は、「最上級生となる自覚」が徐々に行動に表れてきたように感じました。集会の準備や、卒業証書授与式に向けた片付け等でも、落ち着きとチームワークがうかがえました。



伝統を引き継ぐには、「言葉」以上に「雰囲気」が重要だと思います。この集会で、全校児童が創りあげ、そして感じた「すばらしい八幡小の雰囲気」こそが、来年度に向けた大きな力になると確信しています。

改善に生かします



YAHATA 140th

「教育活動に関するアンケート」にご回答いただきありがとうございました。数値での評価に加えて、ご意見・ご感想もいただきました。集計が終わりましたらお知らせいたします。今後、「学校自己評価」を行いますが、その際の貴重な資料とさせていただきます。

さて、今回「記名式」であることに関するご意見をいただきました。「八幡小だより」前号でお伝えしたように、子どもたちの心身の健やかな成長のためには、学校と家庭との連携が不可欠だと考えます。ですから、ご意見に真摯に対応するために、場合に応じて個別に説明が必要にもなります。どうぞご理解ください。

次の節目である「150周年」に向けて歩む本校の改善に向け、「子どものために共に汗をかくよきパートナー」関係の強化を目指していきます。よろしく願いいたします。

不審者対応おたより

先週末には、八幡東区内の不審者情報が入り、ご心配をおかけしました。

「いっせいくん」でご家庭にお知らせするともに、地域関係者にも連絡したところ、安全見守り隊「オレンジャー」の皆様などが下校時に交差点に立ってくださいました。また、近くまでお迎えに来てくださった保護者の方々もいらっしゃいました。ご協力、ありがとうございました。

おしらせ・おねがい

- * 本日、インフルエンザや発熱等で欠席した児童は、全校で8名でした。先日、あまり熱が高くないのに体調の悪さが続き受診した児童が、インフルエンザと診断されたとのことです。以前もお伝えしたように、早めの受診が大切だと思います。よろしく願いいたします。学校でも残り二週間、油断なく予防に努めます。
- * 22日(金)に「あゆみ」をお渡しします。3年生以上の3学期の「あゆみ」には、『教科の学習の様子』という項目があり、年間を通じた教科の学習状況を三段階で評価しています。ですから、3学期だけの『各教科における観点別の学習の様子』の評価とは、完全に整合しない場合もあります。
- * 22日(金)の修了式後に、昨年度同様「離任式」を行い、3月末をもって本校勤務を終える教職員とのお別れをします。式の開始時刻や対象となる教職員等については、20日(水)にお知らせする予定です。卒業している6年生については「いっせいくん」を活用します。

